

MODEL247 | 塗装管理のパラダイムシフト

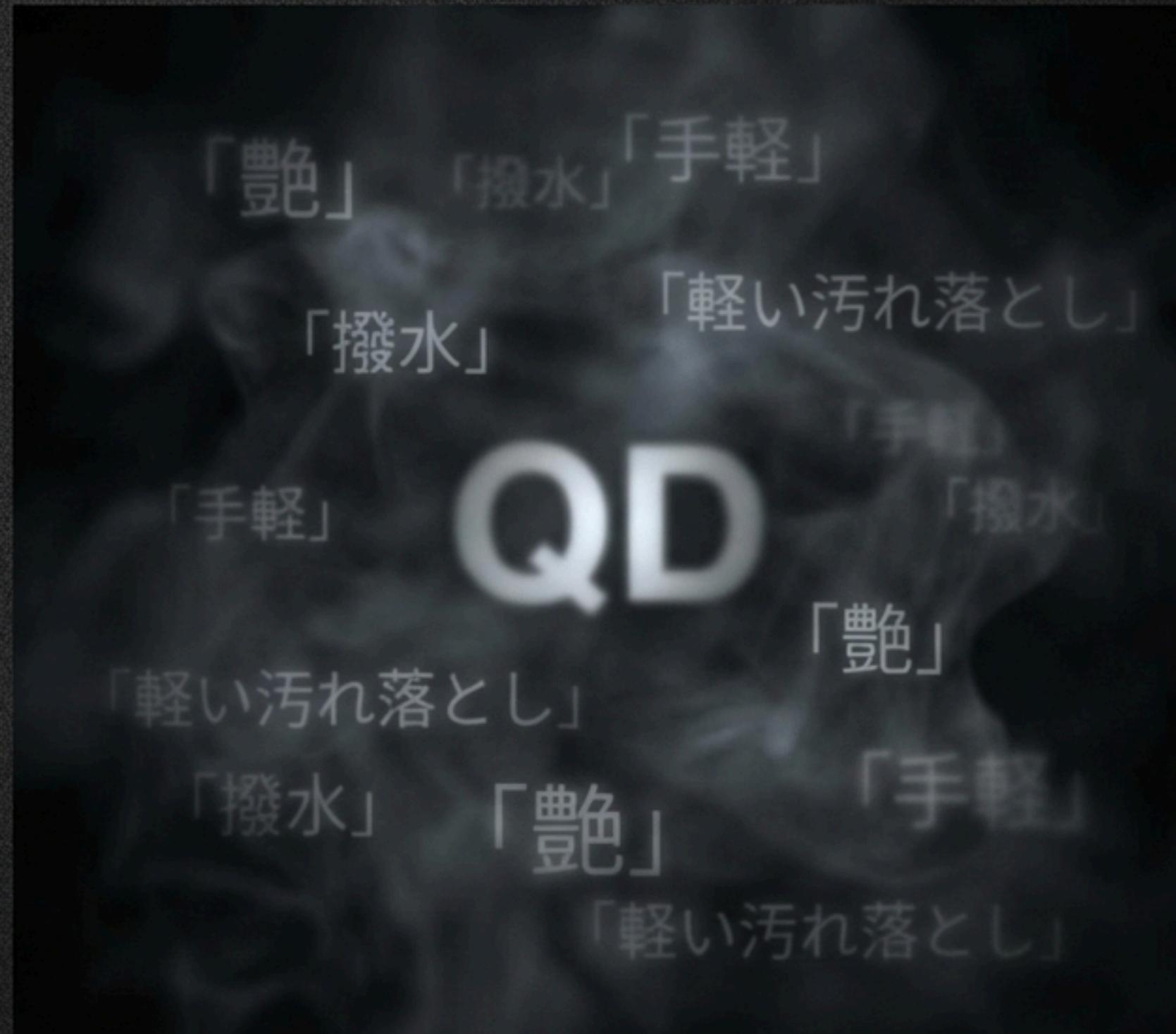
足し算のケアから、引き算の強化へ。



ようこそ、本職の世界へ。

問い合わせ：「QD」と聞いて、何を思い浮かべますか？

- ・ 「艶出し」「撥水の演出」「軽い汚れ落とし」…世間のQDは、その枠の中あります。
- ・しかし、その手軽さと引き換えに、塗装の地盤が気づかぬうちに削られていく現実がある。
- ・ここで断言します。MODEL247は、それら通常のQDの枠の【完全なる外側】に存在する製品です。



これまでの常識：「犠牲被膜」 というプラスの世界

- ・ 塗装の上に成分を「重ねて、蓄積させていく」ことで守る思想。
- ・ 比喩：「ワセリン」的運用。
- ・ メリット：厚みによる物理的な短期防御力は高い。過酷な環境では有効な選択肢。
- ・ デメリット：その厚みが環境次第で「癖」となり、汚れが固着する起点（トリガー）を自ら作り出してしまうリスクを内包する。



新しい常識：「犠牲被膜レス」というマイナスの世界

- ・ 塗装面に成分を極力「残さない（蓄積させていかない）」ことで、塗装本来の性能を引き出す思想。
- ・ 比喩：「化粧水」的運用。
- ・ 厚みで守るのではなく、汚れの足場（トリガー）となる余計な要素を徹底的に排除する。
- ・ 代謝を促すように塗装を整え、汚れが居座れない「滑らかな状態」を維持する。



守り方の選択：短期防衛か、長期安定か



犠牲被膜路線（プラス）

思想：蓄積させて守る

強み：短期の物理防衛

弱み：汚れの起点（トリガー）になりやすい

犠牲被膜レス路線（マイナス）

思想：残さず整える

強み：長期的な管理の容易さ

弱み：厚みによる物理防衛はない

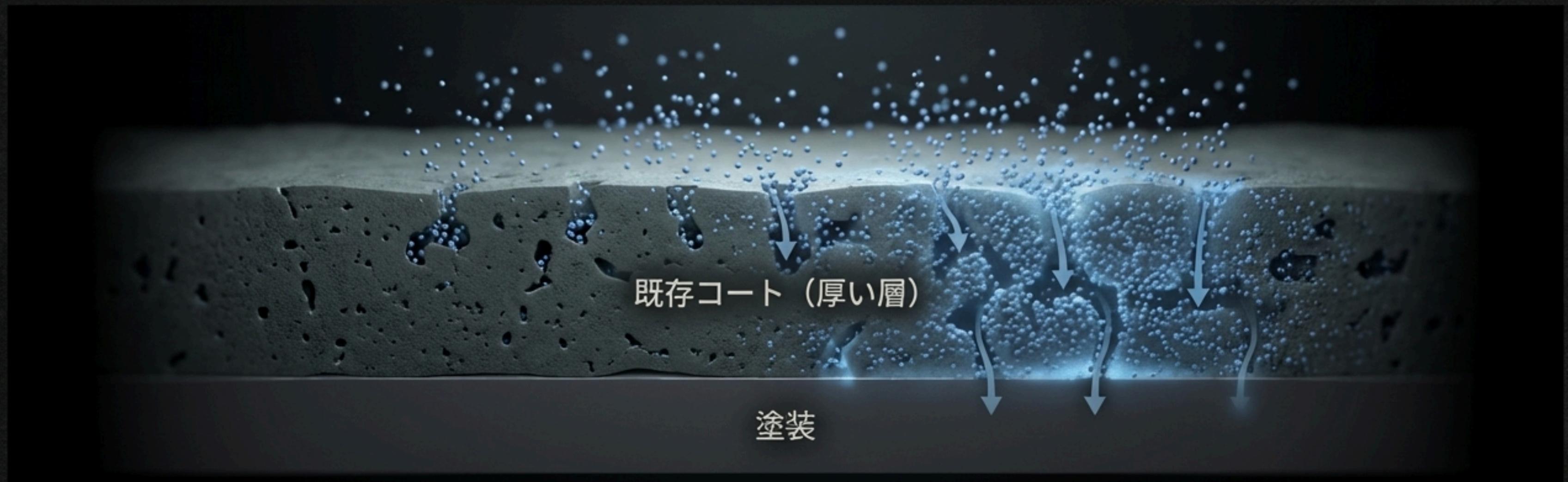
カーディテイリングは、この2路線を適材適所で使い分ける「アジャストゲーム」です。

プラスとマイナスを掛け合わせる「第3の道」

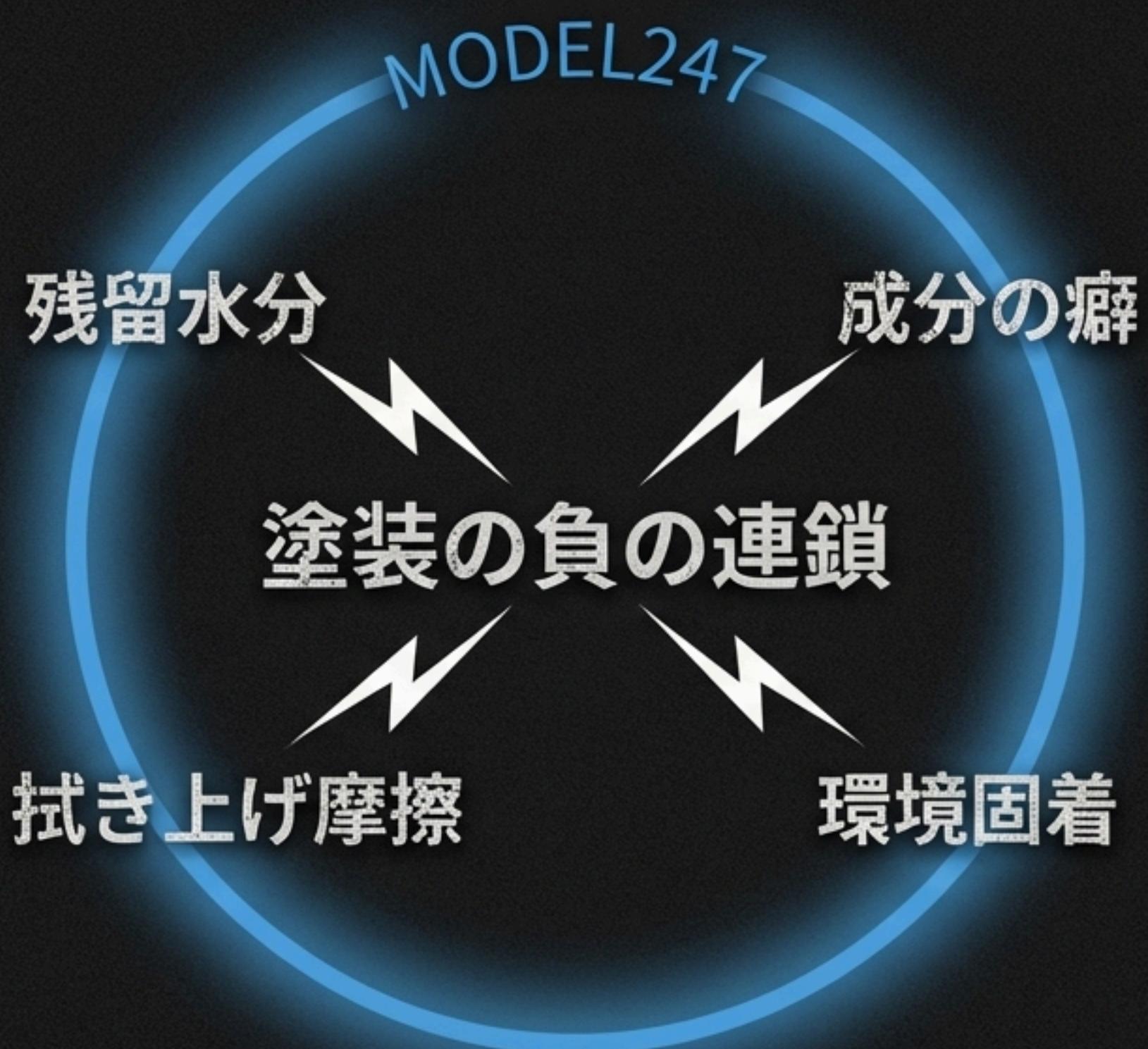
- ・ 現在のコーティング（プラス）を捨てる必要はありません。
- ・ 既存の犠牲被膜にMODEL247（マイナス）を加えることで、「厚みで守りながら、内側から整える」最強の防汚性が生まれます。

不可逆のルール：

反対となる犠牲被膜レス路線へは
犠牲被膜路線を加えることは出来ません



なぜQDの枠を超えたのか？：塗装が壊れる「負の連鎖」



塗装が壊れる原因は、単一ではありません。
洗浄、水分、残留物、摩擦、環境要因...
これらが連鎖して起こります。

「艶出し」「撥水」といった単一の目的では、
この「**負の連鎖**」は断ち切れません。

MODEL247は、「メンテナンスが効く状態
を維持する」という一つの目的のために、
洗浄から仕上げまで**11の役割**を包括的に担
います。

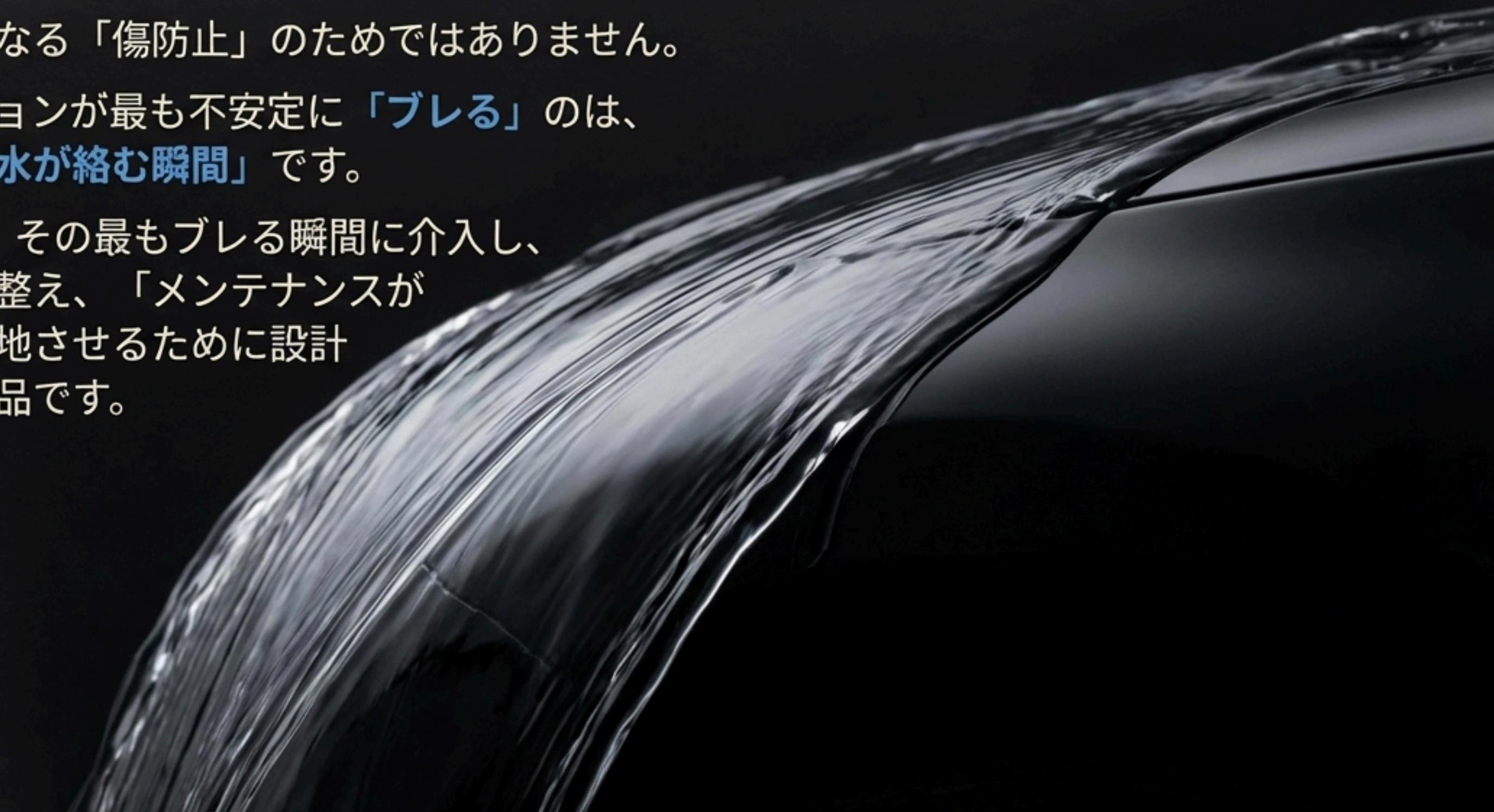
塗装を壊さないための「11の仕事」



1. 洗浄後のならし:
洗車直後の不安定な塗装面を
落ち着かせる。
2. 癖の抑制:
汚れの起点となり得る要素を
増やしにくい方向へ戻す。
3. 拭き上げの質向上:
「乾かす」作業を「整える」
作業へ変える。
4. 次工程の安定化:
オーバーコート剤等がムラなく
効く土台を作る。
5. 仕上がりの下支え:
見た目を盛るのではなく、崩れ
にくい状態を維持する。
6. 日常のくすみ除去:
「洗ったのにスッキリしない」
状態をリセットする。
7. メンテ性の維持:
メンテナンスが効かなくなる方向へ
行かないよう補正する。
8. 過剰施工の防止:
“足しすぎて壊す”リスクを低減する。
9. 戻りの質向上:
いつもの洗車で、いつもの状態に戻る
「再現性」を高める。
10. 年単位での差:
塗装を廻せさせる強いリセットの
必要性を減らす。
11. 摟触回数の削減:
結果として「触らなくて良い時間」を
増やす。

水を制する者は、塗装を制する

- ・ 湿式施工は、単なる「傷防止」のためではありません。
- ・ 塗装コンディションが最も不安定に「ブレる」のは、
洗車や雨など「**水が絡む瞬間**」です。
- ・ **MODEL247**は、その最もブレる瞬間に介入し、
水と共に塗装を整え、「メンテナンスが
効く状態」で着地させるために設計
された湿式専用品です。



1000mlが「最小単位」である理由

- ・お試しサイズがないのは、これが一瞬の魔法ではなく、毎日使う「ライフライン（水と空気）」だからです。
- ・これは年単位で塗装のコンディションを評価する製品。1年間使い続けて、初めて見える「塗装密度の答え」があります。
- ・その性能を100%引き出すには、水の挙動を制御するために設計された**指定クロス**（UltraWick Cloth）の使用が不可欠です。



盛るより、整えろ。

派手な演出よりも、地味でも確実な塗装の「健康」を。

これまでの「プラス（蓄積）」のケアに、MODEL247の「マイナス（整える）」という視点を加えてください。

1年後の愛車の肌で、答え合わせをしましょう。

